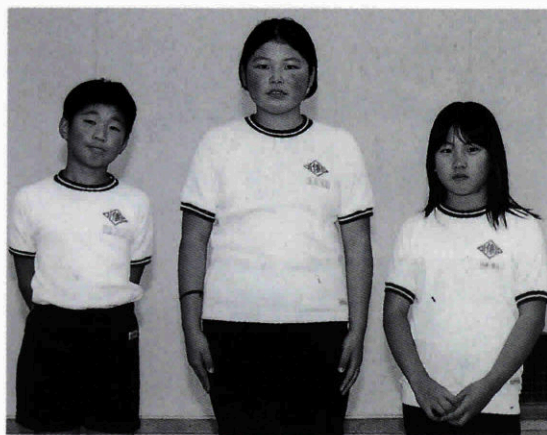


ながとじん 長門人

がんばった30人31脚

— 連絡帳 —



俵山小学校 4・5・6年

左から 植木直哉さん (5年・上政区)
末永愛美さん (6年・小原区)
山本貴子さん (4年・湯町区)

10月11日、阿知須町のきららスポーツ公園で行われた小学生クラス対抗30人31脚山口大会で、俵山小学校の4・5・6年生32人が激走しました。18チーム中9位の好成績でした。

☆「記録11秒45」。練習のとき、このタイムができました。うれしくて涙が出てきそうでした。昨年の記録を破った瞬間です。私たち4・5・6年合同チームでがんばってきた「30人31脚」。練習で一番つらかったのは夏休みの練習でした。みんな疲れながらも走った50メートル。県大会では練習以上にがんばることができました。

6年 末永愛美
☆決勝トーナメントには残れな



4年 山本貴子

かったけど、心をつつにして50メートルを走り抜くことができました。5年 植木直哉☆練習のとき、倒れて顔にケガをしました。でも、あきらめないでがんばり、みんなと県大会にすることができました。とてもうれしかったです。

みずゞ通りにある安部寝具店の店先にペンを持つて机に座っている金子みずゞの人形が飾られ、仙崎を訪れる観光客や地元の人々の目を楽ませています。

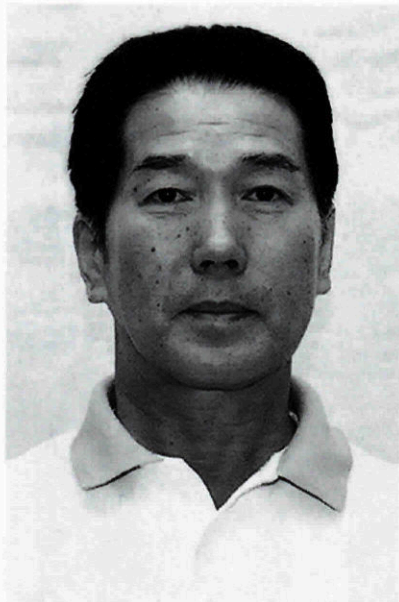
この人形は、店主の安部敏郎さんが製作したもので、高さが約1メートル。針金で骨組みを作り障子紙を張った後、紙粘土で仕上げられています。

今年の初めから4月のみずゞ生誕百年祭に間に合うように作り始めましたが、仕事の合間の作業で完成は7月末に。8月のみずゞ七夕笹まつりから飾っているそうです。

人形作りに関しては「仙崎祇園祭の山車飾りを作った経験はありますが、素人のようなもの

みずゞの人形がお出迎え

「ちよつと小耳に」



安部 敏郎 さん

あべ としろう / 昭和17年生 / 今浦町区



店先に飾られたみずゞ人形

です」と語る安部さん。「顔を似せるのが難しかった。特に目の大きさが左右そろわずに何回も作り直しました」と苦勞話も。観光客の評判も上々のようで、人形の前で記念撮影をするグループもいるとか。「観光客の声が聞こえるたびに、作って良かったなと思います。雰囲気だけでも味わってもらえれば」と笑顔で語ってくれました。